

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

災害御見舞 申し上げます

この度、突然の集中豪雨で床上、床下浸水の被害を受けた地区住民の皆様には大変お気の毒でした。一日も早い復旧を陰ながら御祈念申し上げます。

大代コミュニティ
会長 跡辺三夫

「足る事を知る」

夏の暑さも峠をこして、彼岸頃になると空の青さが爽やかです。でも、上空ではオゾン層の破壊が進んでいるそうです。酸性雨の海洋汚染、有害廃棄物など、地球全体の自然破壊がきわめて悪くなっています。

二百年前に産業革命が起こってから、生産力が飛躍的に拡大しました。おかげで豊で快適な生活が楽しめますが、その反面、沢山の資源が使われます。自然環境の悪化も、そこに原因があるのです。世界中で、この問題が真剣に考えられています。

「少欲知足」を生活の基本的な基準にした場合は、欲望に振り回されるのではなく、それをコントロールして足ることを知ることが、本当の幸せにつながることも知れないと思うこの頃です。

大代東 本郷新治

「随想」

暑さ寒さも彼岸まで、それにしても格別な暑さであったが、さすがこの頃は二分涼しくなったようです。

物凄しい台風が来るといっているので「スワ」と思ったら空振り、そして今度は滝のような雨、天があばれているような有様。股まで浸かる水を茫然と見ていたら、見回りに来たお巡りさん、向う側に渡りかねているおばあさんを、エイツと許り背負って道を渡って行ってしまった。「すごい、すごい、さすが若いお巡りさん」遠くから見れていた私からも感謝申し上げます。

一人一人こういう気持ちを持っていれば我が大代は、きっと子供達の良い故郷になると思います。

大代南 跡辺三夫

皇居奉仕に
参加して (占元)

大代中 東海林芳子

十四日(奉仕四日目)再度赤坂御所へ。午前中は正門南の草原、やはり中間は機械が入るので山の根かたの草刈りと草取り、野草が何種類もきれいに咲いています。その場所が終わってから山坂を下り両側の道端の貧乏草を抜いて歩いたが、各奉仕団と一緒だったので殆ど無い。ぶらぶら歩いて行く途中、ぜんまい、わらび等もありました。坂を下りた所の向かいの山は、皇太子、秋篠宮、さやの宮の幼少時代遊んだ所

というところで、ブランコやすべり台がそのまま残されているものの、あたり一面小さな笹竹や雑草がのびて面影が残っていない。その東の方は茶畑になっている。その上の方の山は、えな塚という山になっている。現在の天皇はじめ皇太子、秋篠宮、さやの宮の胎盤が葬られている石の標識には宮様の名前が刻んである。一ぶくして昼食を取りりに休憩室へ戻る。

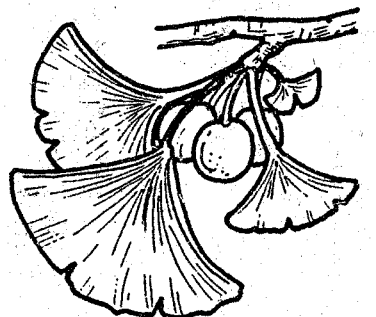
午後には各皇族の方々の住居通路面脇の貧乏草取り。ひげ殿下秋篠宮宅、皇太子のお宅と並んである。その脇にはお仕えしている方々の民家のような造りの家が並んでいる。

午後二時二十分皇太子にお会い出来るということ。奉仕団全員入れるくらいこの部屋で待った。皇太子と稚子様が笑顔で入って来られた時、思わず感嘆の声が出ました。スマートフォンならきれいでした。御成婚前のキャリアウーマンの感じがなく、本当におしとやかでお幸せそうでした。

皇太子も稚子様も静かなお声で各代表の団長にお話になりお帰りになりました。終了後、前々日奉仕した場所である赤坂御所前を通り休憩所へ。

四日間の奉仕を終えて各地の奉仕団と別れを告げ、正門前に待機していたバスに乗り込み各地へ向けて帰路についた。帰路も順調で、夜九時半文化センター前へつきました。

【川柳】
多賀城川柳サークル
佐藤秀子
覚悟して医者になんて
鯉になる
本郷ひさ
ラッシュアワー企業戦士の顔の列
阿部うめよ
嫁に留守任せて旅の風と逢う
高橋 操
連日の猛暑いやがる扇風機
星 繁子
玉音を涙と汗で聞いた夏
本郷貞子
【短歌】
真白なる花辨はつかに丹を沈め
宗旦木槿の朝を涼しき
今年竹のごとき少女がお下げ髪
ひたすら編めり世を疑わず
跡辺文江



【川柳】

多賀城川柳サークル

佐藤秀子

覚悟して医者になんて

鯉になる

本郷ひさ

ラッシュアワー企業戦士の顔の列

阿部うめよ

嫁に留守任せて旅の風と逢う

高橋 操

連日の猛暑いやがる扇風機

星 繁子

玉音を涙と汗で聞いた夏

本郷貞子

【短歌】

真白なる花辨はつかに丹を沈め

宗旦木槿の朝を涼しき

今年竹のごとき少女がお下げ髪

ひたすら編めり世を疑わず

跡辺文江

御祝儀 お見舞いは 三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

あいさつは心のふれあい あいさつしましよう出あった人と あいさつしましよう

